

国際協力V

国際協力の実践

日時：平成23年11月20日（日） 10:00～12:00

講師：本郷 豊（独立行政法人国際協力機構（JICA） 国際協力専門員）

概況



◎アマゾンとアグロフォレストリー

1. アマゾンの森林消失の構造

アマゾンは、世界最大の森林消失地域である。既に、日本国土の2倍の面積が消失している（2008年は東京都の5倍の面積が消失）。現在の傾向が続けば、2050年までにアマゾン森林面積の40%（200万km²）が消失すると予測されている。

アマゾンの森林消失は、CO₂排出による地球温暖化、気候変動、潜在的遺伝資源の喪失などの脅威を招く。

・アマゾン・森林破壊の「新たなサイクル」

- ①森林の不法伐採：アクセスが容易な道路から内陸部へと進入。
- ②劣化林の拡大：牧場主が購入。
- ③粗放な牧場経営：牧野の劣化による生産性の低下。
- ④大豆畑の進出：牧場の跡地や劣化林地帯に大豆畑が広がる。
- ⑤舗装道路の充実：大量生産される大豆は輸出回廊用の舗装道路を求める。
→舗装道路は不法伐採者らの侵入を容易にし、森林破壊を加速する。→①へ

・アマゾン熱帯雨林保全

- ①アマゾンの森林機能の解明 → 炭素固定能の広域評価
- ②違法伐採の抑制 → 衛星による監視
- ③都市環境の改善を図り、排水による水資源汚染を抑制

④森と共存する「アグロフォレストリー」の振興

2. アグロフォレストリー紹介(DVD)

「アグロフォレストリー 森をつくる農業—アマゾン熱帯林との共存」

- ・2008 年度第 17 回「地球環境映像祭」の入賞作品
- ・トメアス農協の成功事例の紹介

3. アグロフォレストリーの評価と普及

・トメアス農協(「第 1 回ブラジル地域発展貢献賞」(国家表彰)にて最優秀賞)

①熱帯雨林の保全と小規模持続的農業の確立 → 「地球規模問題」への貢献

②日系人会社との協働

③ODA の投入部分

- ・技術開発支援
- ・加工工場建設(熱帯農産物は腐敗しやすい。ストックが利かない。→加工することで、「付加価値+保存+ロット(量の確保)」→遠隔地大都市や世界市場へ拡大)
- ・JICA-Net 教材(DVD ポルトガル語、英語版)制作→近隣零細農家・世界へ普及。
- ・第三国研修、日系人専門家派遣を通じて、技術を世界へ普及。